

# 6mAM

## ロールコールグループ

【2006 ハムフェア】



2005年9月富士山頂のご来光

# 目 次

(1) 6mAM ロールコールグループについて	3 ページ
(2) 各地のロールコールの紹介	4 ページ
(3) 1 エリア 6mAM ロールコール	5 ページ
(4) 2 エリア 6mAM ロールコール	8 ページ
(5) 南大阪 AM ロールコール	10 ページ
(6) 9 エリア 6mAM ロールコール	13 ページ
(7) 新潟 6mAM ロールコール	14 ページ
(8) 富士山からの超QR P運用	15 ページ
(9) クランクアップタワー建設記	19 ページ
(10) AM ポケットトランシーバー	24 ページ
(11) 1 λ高調波アンテナ	27 ページ
(12) 富士山ロールコールの記録	29 ページ
(13) 第17回2エリア主催コンテストの結果	31 ページ
(14) 第18回2エリア主催コンテストのお知らせ	32 ページ
(15) 6mマラソンコンテストのお知らせ	33 ページ
(16) 第4回全国6mAMのお知らせ	34 ページ
(17) 6m ロールコールグループキー局募集	34 ページ
(18) 運営資金の寄付のお礼とお願い	35 ページ
(19) ハムフェアのパンフレット原稿募集	35 ページ

# 6 m AM ロールコールグループ

公式サイト <http://www.6mam.com/>

## 50MHz AM について

かつて、アマチュア無線の入門バンドといえば、50MHz（6m バンド）でした。（地域や年代によって違うかもしれませんが。）

50MHz の楽しみ方は何でしょうか。人それぞれあるかと思いますが、「伝搬が楽しめる。」「リグの自作がしやすい。」「ベテランから新人まで層が厚く広い。」というのが挙げられると思います。

VHF に分類されていますが、VHF と HF の両方の性質を併せ持っているのが 50MHz です。普段は見通し距離の伝搬が主ですが、春から夏にかけての季節は、スプラディック E 層（E スポ）で思わぬ遠距離との交信が楽しめます。流星反射や、最近では EME（！）をしている人もいます。（AM ではないようです。）

自作という点では、特に難しいノウハウを必要とせず、初心者でも実用に耐えるリグを作ることできます。自慢の自作のリグでオンエアしている人も多くいます。SSB や FM のリグは、「簡単に作る」というのは難しいと思いますが、CW や AM は比較的楽だと思います。

運用している人は、JA の 2 文字コールの大先輩から、最近始めたばかりの人まで楽しんでます。小中学生の声は聞かれなくなってしばらく経ちますが、そういう人達も受け入れられる懐の深さも持っています。

さて、50MHz AM の楽しみ方です。

上に挙げた 3 つの楽しみが全て含まれている、というのは褒めすぎでしょうか。特別「これだから！」というものはありません。ただ、このアマチュア無線の素敵な楽しみ方を多くの人に知って欲しいと想っています。

私たちは「クラブ」「会員制」「地域制」は採っていません。50MHz の AM が好きで、オンエアできる人たちが集まっています。

定期的（週 1 回～月 1 回）に「ロールコール」という形式で交信しあって、情報交換をしたり、交流したりして楽しんでます。

皆さんもぜひ一度、肩肘張らずに気軽に「ロールコール」に参加してみませんか？ どのロールコールでもチェックインは大歓迎です。

（文責：JP1EVD 吉原春明）

## 【各地のロールコールの紹介】

運用周波数はめやすです。聞こえなくても、付近をさがしてみてください  
時刻は開始時刻ですが、定時送信ではありません。急遽お休みもあることを了  
承ください。インフォメーション、ロールコールのキー局も募集中です。

### 【各エリア】

関東 1 エリア 6 m AM ロールコール

毎週日曜日 21:30 ~ 50.55MHz

主なキー局：JA1EEZ JI1HCD JK1ONN JP1EVD 7K3OMS  
JI3NPS/1 JH7OZQ/1 他

東海 2 エリア 6mAM ロールコール

毎週土曜日 21 時 ~ 50.60MHz

主なキー局：JA2AZZ JR2JKL JF2HEV JF2QKA JF2UJG  
JL2VXR 他

関西 南大阪 A 3 ロールコール

毎週金曜日 21 時 ~ 50.55MHz

主なネット局：JA3XQO 他

北陸 (9 エリア) 6mAM ロールコール

毎月第2土曜日 21 時 ~ 50.55MHz

主なキー局：JA9SWR 他

信越 新潟 6mAM ロールコール

毎月第3土曜日 21 時 ~ 50.62MHz

主なキー局：JG0GJG 他

### 【全国】

夏休みスペシャル 6mAM ロールコール

毎年お盆頃に開催予定 50.55MHz 他

キー局：有志の皆さん

※ 2006 年度は 8 エリアのみ実施済みで、他は中止の予定です。

全国 (富士山) ロールコール

毎年 1 回の予定 50.60MHz

キー局：有志の皆さん

大晦日 (全国) 6mAM ロールコール

毎年大晦日に開催予定 21 時頃 ~ 50.55MHz 他

キー局：有志の皆さん

# 1 エリア 6 m A M ロールコール

1 エリア 6 m A M ロールコールは、下記の日時・周波数で毎週行われています。どなたでもお気軽にチェックインいただけます。日曜日の夜のひととき、是非一度ワッチしてみてください。

日 時 毎週日曜日 21時30分から22時30分頃まで (終了時間は多少前後します)

周波数 50.550MHz付近 モード A3かA3H

キー局 (昨年8月以降、一度でもキー局を行った局)

J I 1 H C D	梅村	東京都三鷹市	33m高	7エレ3パラ
J K 1 O N N	高田	東京都武蔵野市	10m高	2エレH B 9 C V
J P 1 E V D	吉原	横浜市港北区	18m高	6エレ八木
J R 1 U J X	松永	東京都練馬区	75m高	2エレH B 9 C V
J I 3 N P S	近藤	川崎市多摩区	14m高	6エレ八木
J H 7 O Z Q	荒井	鎌ヶ谷市	20m高	6エレ2段スタック
7 K 3 O M S	青木	神奈川県伊勢原市	20m高	8エレ八木

毎週キー局が変わり、チェックインいただく方にはご迷惑をおかけしますが、これも永くロールコールを行うためにキー局の負担を減らす工夫ですので、ご理解、ご協力をお願いいたします。なお、キー局の担当予定は、ロールコールのインフォメーション、1エリア6mAMロールコールメーリングリスト等で発表されますが、都合により予告無く変更することがあります。

1 エリア 6 m A M ロールコールでは、キー局を募集しています。臨時や1回限りでも構いませんし、ローテーションに加わっていただければなお有り難く存じます。身近なキー局までお知らせください。

## 1 エリア A M ロールコールメーリングリスト (1AMRC) について

1 エリア A M ロールコールでは、メーリングリストを開設しています。ロールコールのキー局の連絡、チェックイン局リスト、インフォメーション等に利用しております。どなたでもお気軽にご参加いただけます。次のいずれかの方法でご参加できます。

- 1 J K 1 O N N ([jk1onn@jarl.com](mailto:jk1onn@jarl.com)) に参加希望のメールを送る。
- 2 1amrc-subscribe@yahoogroups.jp に空のメールを送る。
- 3 ホームページ <http://groups.yahoo.co.jp/group/1amrc/> を参照する。

また、参加者以外の投稿も受け付けるようになっていきますので、複数のメールアドレスから投稿される方も、1つのメールアドレスでの参加でOKです。

D E J K 1 O N N 武蔵野市 高田

# 1エリア6mAMロールコール参加者一覧

2005年8月7日～2006年7月30日(52回分)のチェックイン局及び回数

5回以上チェックインされている局は、主な運用地を載せています。コールサイン順に並べてあります。

No	コールサイン	回数	QTH	No	コールサイン	回数	QTH	No	コールサイン	回数	QTH
1	JA1KK	47	杉並区	54	JG1UPK	5	東村山市	107	JP1ILT	4	
2	JA1AGJ	2		55	JG1XNW	14	板橋区	108	JQ1BVI	1	
3	JA1AHX	1		56	JH1BSJ	1		109	JQ1LXI	1	
4	JA1AJX	10	川口市	57	JH1CWF	3		110	JQ1TCV	3	
5	JA1AMG	1		58	JH1DXJ	20	立川市	111	JR1CCP	1	
6	JA1ATP	1		59	JH1EGJ	15	立川市	112	JR1EMM	31	目黒区
7	JA1AUC	5	三鷹市	60	JH1FXF	1		113	JR1OBC	20	目黒区
8	JA1BAC	23	横浜市港北区	61	JH1JYY	15	川口市	114	JR1RNA	1	
9	JA1BOP	2		62	JH1LMX	5	川崎市中原区	115	JR1UJX	5	練馬区
10	JA1BOQ	2		63	JH1LRL	24	八王子市	116	JR1XAM	1	
11	JA1CCX	4		64	JH1MED	2		117	JS1NHA	3	
12	JA1DVQ	1		65	JH1MIG	11	さいたま市桜区	118	7K1PTO	6	川崎市多摩区
13	JA1EEZ	45	豊島区	66	JH1PCJ	1		119	7M1KHG	27	八王子市
14	JA1FEI	45	川崎市宮前区	67	JH1WOB	1		120	7M1XPR	12	横浜市鶴見区
15	JA1FLR	1		68	JI1CAZ	1		121	7N1GMK	1	
16	JA1FUB	11	立川市	69	JI1DMC	5	千葉県夷隅郡	122	7N1XMD	14	小平市
17	JA1FWJ	26	西東京市	70	JI1HCD	27	三鷹市	123	JA2BMT	3	
18	JA1GDR	5	八王子市	71	JI1RVX	2		124	JF2EHU	13	静岡県駿東郡
19	JA1GYT	2		72	JI1WCP	46	江戸川区	125	JF2TAR	1	
20	JA1HAO	3		73	JJ1EEC	1		126	JG2TSL	1	
21	JA1KDP	4		74	JJ1ERR	5	横浜市旭区	127	JH2EEF	1	
22	JA1LEU	1		75	JJ1FDS	1		128	JO2WWD	1	
23	JA1NZN	6	渋谷区	76	JJ1GYS	1		129	JR2FVO	11	調布市
24	JA1SEL	4		77	JJ1VKL	1		130	7K2RLM	2	
25	JA1UUD	1		78	JJ1WPK	18	所沢市	131	7L2BRM	1	
26	JA1VYZ	2		79	JJ1WXN	1		132	7M2ASO	1	
27	JA1VZV	28	相模原市	80	JK1BMK	6	茅ヶ崎市	133	7M2WNR	10	府中市
28	JE1BPO	7		81	JK1BVI	1		134	7N2TNI	14	小金井市
29	JE1FHS	1		82	JK1LQB	1		135	JE3NJZ	1	
30	JE1GLR	6	結城市	83	JK1MIG	4		136	JF3CGN	6	昭島市
31	JE1ICU	12	前橋市	84	JK1NZM	26	品川区	137	JF3MOK	3	
32	JE1ISX	2		85	JK1ONN	12	武蔵野市	138	JH3AKB	1	
33	JE1LCK	14	所沢市	86	JK1PIU	1		139	JH3BZS	14	新宿区
34	JE1MPR	18	川崎市多摩区	87	JK1XBR	1		140	JI3KHN	4	
35	JE1NZN	5	小田原市	88	JK1XSC	2		141	JI3NPS	38	川崎市多摩区
36	JE1PMR	1		89	JL1KPM	5	羽村市	142	JK3CSY	1	
37	JE1QKC	40	川崎市高津区	90	JL1RUC	1		143	JM3UAO	3	
38	JE1SJF	3		91	JL1STZ	27	杉並区	144	7K3OMS	12	伊勢原市
39	JF1AIF	6	西多摩郡日の出町	92	JL1THB	1		145	7N3GST	1	
40	JF1DHT	1		93	JL1XNF	1		146	JA4EQW	2	
41	JF1DMQ	1		94	JM1DPG	1		147	JH4Eiy	13	町田市
42	JF1EIZ	1		95	JM1GNK	1		148	7M4GLU	4	
43	JF1JDG	26	横浜市港北区	96	JM1KLO	3		149	JA5ERQ	1	
44	JF1LET	4		97	JM1MAX	1		150	JA6HQQ	2	
45	JF1RYU	1		98	JM1OPG	14	武蔵村山市	151	JH6UUN	1	
46	JF1TOI	6	朝霞市	99	JM1RMI	1		152	JH7DEZ	4	
47	JF1VHX	1		100	JN1UJY	24	横浜市港南区	153	JH7OZQ	20	鎌ヶ谷市
48	JF1XBQ	2		101	JO1AHX	1		154	JL7XBN	16	八王子市
49	JG1EMQ	14	国分寺市	102	JO1DGE	1		155	JH8PHT	12	横浜市神奈川区
50	JG1GCO	1		103	JO1LVZ	1		156	JR8DAG	1	
51	JG1GSL	1		104	JP1EVD	21	横浜市港北区	157	JA9ILJ	1	
52	JG1KVY	1		105	JP1GUW	3		158	JH0JIT	3	
53	JG1RUM	8	川崎市麻生区	106	JP1IHL	4					

# 2005年8月1日～2006年7月30日(52回分)

## キー局の運用場所及びチェックイン局数、

日付	局数	キー局	運用場所	日付	局数	キー局	運用場所
8月7日	28	JK1ONN	東京都武蔵野市	2月5日	17	JP1EVD	横浜市港北区
8月14日	13	JP1EVD	横浜市港北区	2月12日	28	JI1HCD	東京都三鷹市
8月21日	31	JI1HCD	東京都三鷹市	2月19日	26	JI3NPS	川崎市多摩区
8月28日	30	7K3OMS	神奈川県伊勢原市	2月26日	23	7K3OMS	神奈川県伊勢原市
9月4日	15	JP1EVD	横浜市港北区	3月5日	15	JP1EVD	横浜市港北区
9月11日	21	JK1ONN	東京都武蔵野市	3月12日	16	7K3OMS	神奈川県伊勢原市
9月18日	25	7K3OMS	神奈川県伊勢原市	3月19日	20	JI3NPS	川崎市多摩区
9月25日	35	JI1HCD	東京都三鷹市	3月26日	29	JI1HCD	東京都三鷹市
10月2日	29	7K3OMS	神奈川県伊勢原市	4月2日	18	JP1EVD	横浜市港北区
10月9日	21	JK1ONN	東京都武蔵野市	4月9日	19	JI3NPS	川崎市多摩区
10月16日	48	JR1UJX	東京都練馬区	4月16日	16	7K3OMS	神奈川県伊勢原市
10月23日	34	JI1HCD	東京都三鷹市	4月23日	35	JI1HCD	東京都三鷹市
10月30日	10	JP1EVD	横浜市港北区	4月30日	42	JI3NPS	厚木市鷺尾山
11月6日	18	JK1ONN	東京都武蔵野市	5月7日	20	JP1EVD	横浜市港北区
11月13日	25	7K3OMS	神奈川県伊勢原市	5月14日	16	7K3OMS	神奈川県伊勢原市
11月20日	32	JI1HCD	東京都三鷹市	5月21日	25	JI3NPS	川崎市多摩区
11月27日	23	JP1EVD	横浜市港北区	5月28日	34	JI1HCD	東京都三鷹市
12月4日	22	JK1ONN	東京都武蔵野市	6月4日	17	JP1EVD	横浜市港北区
12月11日	23	7K3OMS	神奈川県伊勢原市	6月11日	22	7K3OMS	神奈川県伊勢原市
12月18日	19	JI3NPS	川崎市多摩区	6月18日	17	JI3NPS	川崎市多摩区
12月25日	13	JP1EVD	横浜市港北区	6月25日	30	JI1HCD	東京都三鷹市
1月1日	9	JP1EVD	横浜市港北区	7月2日	13	JP1EVD	横浜市港北区
1月8日	24	JI1HCD	東京都三鷹市	7月9日	21	7K3OMS	神奈川県伊勢原市
1月15日	21	7K3OMS	神奈川県伊勢原市	7月16日	21	JI1HCD	東京都三鷹市
1月22日	28	JI3NPS	川崎市多摩区	7月23日	20	JI3NPS	川崎市多摩区
1月29日	35	JI1HCD	東京都三鷹市	7月30日	20	JH7OZQ	千葉県鎌ヶ谷市

## 2 エリア 6 m A M ロールコール

2 エリアのロールコールとして開催（以前は尾張・三河別々）するようになって6年目となっています。参加局も増えてきて今年は平均でも40局を超えています。各局がAMモードで運用する機会を少しでも増やし、親睦・連帯を深めながら情報交換の場にしていきたくと思っています。また移動運用(バーベキュー)・グラウンドミーティング・忘年会・新年会等も行っていますので、事情で普段Q R Vできない方なども是非ご参加ください。これからも色々な楽しみ方を模索しつつ、「このロールコールは6 m A Mの電波が出せる方ならどなたでも参加できます。6 m A Mのアクティビティ向上、各局間の親睦・連帯を深めるために行っています。」を原点として活動していきたくと思っていますので聞こえましたら是非チェックインをお願いします。またキー局をやってみたく方も募集していますのでよろしくをお願いします。

普段の2エリアの状況ですが、毎日誰かの声が聞こえると言う訳ではありません。しかしロールコールの前後やJ A R Lコンテスト時などは結構多くのAMでのQ S Oが聞こえています。またAMコンテスト時には出る周波数を探さなければいけないほどの状態になっています。

文責 J F 2 Q K A 大橋 E-mail:jf2qka@jarl.com

日時 毎週土曜日 21:00~22:30頃まで

周波数 50.600MHz付近にて

キー局 第1・3週(尾張地方で担当)

J A 2 A Z Z J F 2 Q K A J R 2 J K L J L 2 V X R 他

第2・4週(三河地方で担当) J F 2 U J G J F 2 H E V 他

第5週

5週まである月はどこかで合同運用を実施

チェックインの受付 開始から22:00頃まで

インフォメーション 22:00頃からアナウンス

追加のチェックイン受付 インフォメーションの終了後22:30頃まで

2006年の参加局数

キー局の略符号は下記のとおりです。キー局が複数の場合は合同運用です。

A-JA2AZZ, J-JR2JKL, U-JF2UJG, H-JF2HEV, V-JL2VXR, Q-JF2QKA, F-JG2VSF, N-JQ2SJM, T-JQ2SAT, B-JH3BDB, K-JQ2KJX, P-JF2PEO, C-JI2CPF, R-JQ2RVN

	第1週		第2週		第3週		第4週		第5週	
	キー局	局数	キー局	局数	キー局	局数	キー局	局数	キー局	局数
1月	AKQ	41U	49QK	41U	43					
2月	AKQ	41U	44QK	46U	38					
3月	AKVQ	44U	50QK	49U	47					
4月	AKQ	41U	39QCJATU	36U	42	QK	50			
5月	AKQ	36U	49QK	508J1P/2	53					
6月	U	54QK	43A	28U	49					
7月	AKQ	43U	41UFQRT	45U	41	QK	45			

7月迄で1回平均43局の参加



## 2エリア6mAMロールコール参加局リスト(2006年1月~7月)

CALL	QTH	NAME	CALL	QTH	NAME	CALL	QTH	NAME
JA2EQ	春日井市	加藤	JF2HEV	安城市	榊原	JP2QFB	額田郡	杉浦
JA2FO	知多市	黒田	JF2HGB	新城市	犬塚	JP2XDG	豊田市	柳沢
JA2AEP	半田市	加藤	JF2IUI	中区	城田	JQ2JKW	春日井市	?
JA2AOC	豊橋市	樋目	JF2IMU	中川区	尾崎	JQ2KJX / 2	春日井市	岩下YL
JA2APH	犬山市	鈴村	JF2NMY	岡崎市	高木	JQ2LJQ	西尾市	大須賀
JA2AZZ	北名古屋	杉山	JF2OWI	小牧市	国定	JQ2LUF	瑞穂区	武藤
JA2BNV	西春日井郡	山形	JF2PEO	一宮市	森川	JQ2NVN	羽島市	井上
JA2BQD	碧南市	小笠原	JF2QKA	春日井市	大橋	JQ2OUL	桑名市	郡
JA2CFQ	碧南市	角谷	JF2TWY	稲沢市	畝山	JQ2QJE	西尾市	新家
JA2CWW	名東区	加藤	JF2UJG / 2	豊田市	太田	JQ2RAE / 2	碧南市	伊
JA2DVK	豊田市	梁瀬	JF2VNV	可児市	佐藤	JQ2RVN / 2	天白区	伊藤
JA2DWB	天白区	須崎	JF2WYC	岐阜市	恩田	JQ2SAT	日進市	矢嶋
JA2ENA	一宮市	東山	JG2GSY	東区	山崎	JQ2SGI / 2	北名古屋市	熊澤
JA2FAS	尾張旭市	若杉	JG2TLG	北区	奥村	JQ2SJM	新城市	真木
JA2FNU	常滑市	伊藤	JG2VSF	名東区	大鐘	JS2DBJ	岡崎市	早川
JA2FWL	大垣市	志知	JG2XHB	岐阜市	山田	JS2PHO	宝飯郡	川名
JA2IAM	大府市	野竹	JJ2CPF	知多郡	原田	JA1STY / 2	千種区	鈴木
JA2IDZ	守山区	小原	JJ2EUF	岡崎市	大山	JR1AFA / 2	春日井市	菅沢
JA2IQQ / 2	桑名市	荒尾	JJ2GVL	可児市	鳥居	JF1KGQ / 2	豊田市	松元
JA2KOG	一宮市	小坂	JJ2WLX	日進市	中野	JG1FSE / 2	揖斐郡	森
JA2KUR	西尾市	加賀	JJ2YUF	本巣市	浅野	8J1P / 2	豊田市	太田
JA2LUT	東区	加納	JJ2GOQ	岩倉市	成田	JA3DIU / 3	南丹市	戸田
JA2MLP	東区	赤塚	JJ2WLX	鈴鹿市	山鹿	JA3HAW / 3	南丹市	長岡
JA2MWB	愛知郡	時田	JK2CND	安八郡	渡辺	JA3IXO	吉野郡	中村
JA2NEN	伊賀市	池沢	JK2EBB	碧南市	石川	JA3RHL	淡路市	正木
JA2NUO	豊田市	酒井	JK2HGB	蒲郡市	三浦	JA3UHW / 0	諏訪郡	池村
JA2RIE	瀬戸市	木戸	JK2JMC	守山区	井ノ下	JA3WPN	堺市	植野
JA2SYJ	守山区	水野	JK2NNU	豊田市	蒲地	JH3BDB / 2	常滑市	入江
JA2TTG	昭和区	鈴木	JK2NWU	刈谷市	近藤	JH3GNM / 3	南丹市	笠木
JA2YKA	千種区	?	JK2OXI	土岐市	各務	JH3JLU	洲本市	漆山
JH2BAX	掛川市	鷲山	JK2SPK	大府市	三崎	JH3QVW / 3	南丹市	戸田YL
JH2EEF	豊田市	加藤	JL2FAE	北区	岡田	JR3WGY / 2	港区	丸山
JH2EUO	豊川市	堀内	JL2VXR	稲沢市	道上	JE3KMZ / 2	東区	竹生
JH2GAA	刈谷市	田畑	JL2XMW / 2	豊橋市	彦坂	JE3WMW / 3	南丹市	鈴木
JH2IZF	知多郡	石井	JM2AZA	幡豆郡	伴	JF3KUU / 3	南丹市	長岡YL
JH2KBS	知立市	田中	JM2CAN	豊田市	三浦	JF3UCF / 3	八尾市	柳
JH2KXN	西春日井郡	小出	JM2GQJ	岡崎市	加納	JJ3BXL	相楽郡	尾崎
JH2QBV	岡崎市	後藤	JM2ISA	各務原市	多和田	JJ3MQX	大・東淀川区	佐藤
JR2IPN / 2	碧南市	佐治	JN2QYN	豊田市	塚田	JK3YJH / 2	小牧市	竹生
JR2JKL	小牧市	熊澤	JN2WUB	春日井市	近藤	JN3XKJ	草津市	宮崎
JR2MGG	各務原市	浅野	JO2APT	瑞浪市	大脇	JO3DDD	草津市	田中
JR2QAJ	豊橋市	宮城	JO2BBQ	多治見市	清水	8J3P / 3	神・東灘区	入江
JR2RZR	西尾市	石川	JO2SIF	多治見市	江口	JA4KEH / 3	近江八幡市	中村
JR2TIN	岐阜市	後藤	JO2UYF	愛知郡	柿野	JL4GTO / 2	守山区	神代
JR2TZK	中川区	田口	JO2WWD / 2	津市	久留間	JF6RPP / 2	羽島郡	白川
JR2ULS	松阪市	中津	JP2BQB	豊田市	高木	JJ6TJL / 2	愛知郡	扇
JR2XEM	北区	松井	JP2KLP	北区	岡島	JA7JST / 2	豊田市	田中
JE2CBQ	幡豆郡	木村	JP2KLP / 2	小牧市		JR8DAG	札幌市	菅野
JE2FJI	蒲郡市	平岩	JP2KLG	北区	岡島	JA9SLD	氷見市	中川
JE2HOL	額田郡	小林	JP2KUB	知多市	角田	JA9SWR	氷見市	中
JE2ITO	可児市	上田	JP2LOA	稲沢市	原島	JA9VAR	氷見市	釜
JE2RUF	各務原市	横山	JP2NJC	海部郡	荒尾	JA9VQU	高岡市	今川
JE2XBY	幡豆郡	杉浦	JP2NKK	北区	岡島	JR0KKU	下伊那郡	竹村
JF2ATK	中川区	浅井	JP2OMU	刈谷市	酒井			
JF2BKA / 2	鈴鹿市	岩下	JP2OMY	春日井市	竹内			

1回でも参加した局数 : 157 局 リストのQTHは主に参加した場所です

1. 2006年の南大阪A3RC参加局一覧

～2006. 4. AUG.  
\* 8/4のNEW  
# 21世紀のNEW

JA3JY, JA3OY, JA3AJH, JA3AOP, #JA3BBG, #JA3BHO, JA3CAW, #JA3CWC, JA3CFJ, JA3FQO, JA3GVW, JA3HAW, #JA3HBF, JA3HHN, JA3HKR, JA3HO1, #JA3IAS, JA3IWI, JA3IXO, JA3JJE, JA3JND, JA3JRE, JA3LFZ, JA3LOZ, #JA3MDG, JA3MJR, JA3ODB, #JA3OLO, JA3OSA, JA3PAV, #JA3PCC, JA3PWS, #JA3QBY, JA3QOS, JA3QUU, JA3QVQ, JA3RAY, JA3RHL, JA3TZZ, JA3UVR, JA3UXP, JA3VXB, JA3WDL, #JA3WFG, JA3WPI, JA3WPN, JA3XQO, JA3YIB, JE3HFU, JE3JGT, JE3KKL, JE3KMX, #JE3RXY, JE3VME, JE3VRJ, JE3WVA, JE3XDK, JE3XRX, JF3DVR, #JF3GFJ, JF3ILG, JF3JQX, JF3KUU, JF3MUF, JF3MMQ, \*#JF3NAO, JF3UCF, JF3XWM, JG3ADQ, JG3DOR, JG3DQH, JG3EBB, JG3GNU, JG3GYO, #JG3IRL, JG3KFM, \*#JG3LNY, JG3PCE, JG3PMB, JG3RCE, JG3RMM, #JG3RXZ, JG3TBP, JG3WEU, JH3BFD, JH3BZS, JH3CBN, JH3CFQ, #JH3CGR, JH3CHN, JH3DMQ, JH3DWV, #JH3GQR, JH3HYT, JH3GNM, #JH3JLU, JH3JYS, #JH3KHS, JH3LBT, JH3MBF, JH3PXA, JH3SZM, \*J13HOE, J13HQF, \*J13MWO, #J13SBA, J13WMM, J13XNT, #JJ3BNT, #JJ3DVM, JJ3FEF, JJ3FKC, JJ3GGR, JJ3INC, JJ3LLT, #JJ3LWP, #JJ3MAR, JJ3MQX, #JJ3NTI, JJ3OTJ, JJ3SES, #JJ3VLV, #JK3BPT, JK3EGR, JK3NSD, JK3RXY, \*JK3SMS, JK3WEY, JK3YJH, JL3CEQ, JL3IQE, JL3TKD, JL3TOG, #JM3AXI, JM3EXL, #JM3TCG, JN3IQW, JN3KWD, JN3LQP, #JN3MUC, JN3MZV, JN3VWV, JN3WXZ, JN3XKJ, #J03AIZ, J03AWV, #J03DDD, J03DIA, J03EEQ, J03EIO, J03EVM, #J03FWB, #J03GGH, J03GNO, #J03GQJ, #J03GQK, #J03HRE, J03IEE, #J03IEJ, \*#J03IGK, #J03JSD, #JP3VND, JP3VWJ, JQ3DRR, JQ3TOP, #JQ3WQI, JR3ELR, JR3JLB, JR3MUV, JR3QHQ, JR3STX, JR3TVH, JR3UZE, JR3WTG, #8J3P, #8N3HAM, #JA5ND/3, #JA1HUK/3, JA1RQ/3, #JP1LRT/3, JA2GRC/3, #JA2VSU/3, JH2KBZ/3, (JN2LKW/3) JA4KEH/3, JA6PRG/3, JE6LVE/3, (JR8DAG/3), JA1BBR, #JA1EHX, #JJ1LAE, JE3NJZ/1, # (JJ3DVM/1), JK3CSY/1, (JR3ELR/1), JA2NEN, JA2XOA, #JE2CBQ, JF2IMU, JF2QKA, JH2EEF, #JN2LKW, JO2WWD, #JQ2RVN, #JR2LJO, #JR2URN, #JS2PHO, # (JR3TVG/JS6), #JH4VCQ, \*#JR4EUD, #JH5UPI, #JA7QAN, \*JR8DAG, #JE90TJ, #JH9EDF, #JH9EII, JH9GUP, #JH9GZD, JR9BTZ, JR9VIY, #JR0EJL, #BY1/JE3NJZ, #BY4/JE3NJZ,

2006年に1回以上チェックインした局 → 218局  
2006年になってから21世紀初の参加局 → 70局

2. 2001-2006年 参加局数平均

※2006年は8/4まで

2001年から2006年まで、毎月の平均参加局数を表示しています。1)は月平均が最多の年、2)は2番目の年に付しています。今年7月は、月平均で21世紀最多。また、年間平均参加局数でも2006年が21世紀最多となっています。

% 年間最多  
# 21世紀最多  
& 年間最少  
\* 前年同月越

	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	06-05	01-06平均	06-平均
1月	40.8	40.8	42.6*	1)52.4*	40.8	2)46.3*	+ 5.5	44.0	+ 2.3
2月	37.3	45.3*	46.0*	1)53.5*%	43.8	2)46.5*	+ 2.7	45.4	+ 1.1
3月	42.2	43.6*	42.0	1)49.3*	39.0	2)46.4*	+ 7.4	43.8	+ 2.6
4月	1)47.3	43.0	40.3	44.4*	2)45.6*	45.5&	- 0.1	44.4	+ 1.1
5月	1)51.8%	45.0	46.2*%	45.5	45.8*	2)49.3*	+ 3.5	47.3	+ 2.0
6月	44.2	44.3*	42.0	2)51.3*	48.0%	1)54.2*	+ 6.2	47.3	+ 6.9
7月	38.8	2)44.0*	40.5	42.6*	38.4	1)48.3*	+ 9.9	42.1	+ 6.2

8月	2)39.4	36.8	37.6*	32.8&	34.0*&1)	55.0*%#	+21.0	39.3	+15.7
9月	32.5&	2)35.8*&	33.5&	2)35.8*	1)40.8*				
10月	39.0	1)45.5*%2)	41.6	40.4	40.5*				
11月	38.0	2)41.4*	1)44.3*	40.8	41.3*				
12月	2)41.0	40.3	1)44.8*	40.4	1)44.8*				
平均	41.0	42.1	41.8	2)44.1	41.9	1)48.4	+6.5	42.9	+5.5

### 3. プリフィックス別参加局数

※2006年は8/4まで

2006年になってからの31回分をおわって、トップはJA3。そのあとを3エリア以外が追い、JH3・JO3・JG3・JJ3が続いています。また、3エリア以外からの参加局とJJ3・JO3は単独21世紀最高となり、JH3とJQ3は21世紀最多タイとなりました。今年一回以上チェックインされた局の数は218局となって去年を越え、21世紀最多に手が届きそうな位置にきています。

プリフィックス	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	前年より増加 # 21世紀最多 前年比
JA3	47	43	45*	53*	#55*	48	-7
JE3	11	8	11*	12*	#13*	10	-3
JF3	14	#15*	12	#15*	10	10	±0
JG3	#19	18	18	#19*	14	16*	+2
JH3	15	16*	16	15	#18*	#18	±0
JI3	10	12*	#13*	8	7	6	-1
JJ3	10	12	9	11*	11	#14*	+3
JK3	4	8*	#9*	7	8*	7	-1
JL3	#10	9	#10*	7	5	4	-1
JM3	3	1	4*	#5*	3	3	±0
JN3	#22	16	17*	13	12	8	-4
JO3	3	3	1	6*	14	#17*	+3
JP3	#7	5	2	2	0	2*	+2
JQ3	2	#3	2	#3*	1	#3*	+2
JR3	9	7	#11	9	#11*	8	-3
JS3	2	0	1	#3*	2	0	-2
7J3	1	#2*	#2	#2	#2	0	-2
8J3	1	1	0	1*	#6*	2	-4
／3	17	20*	#21	20	12	10	-2
3エリア以外	27	20	20	16	10	#32*	+22
合計	#234	219	224*	227*	214	218*	+4
前年より増加		7	8	11	7	7	
今世紀最多	5	3	6	6	6	5	

※8J3には8N3も含む

### 4. エリア別参加局数

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
6/2	2	2	41	0	0	0	0	0	0	0	0	45
6/9	0	2	41	0	0	0	0	0	0	0	0	43
6/16	2	2	54	0	0	0	0	0	2	0	0	60
6/23	1	2	*59	0	0	0	0	0	0	0	0	62
6/30	1	3	55	0	0	0	0	0	2	0	0	61

6月計	6	11	*250#	0	0	0	0	0	4	0	0	*271#
6月平均	1.2	2.2	*50.0	0	0	0	0	0	0.8	0	0	54.
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
7/7	2	3	46	0	0	0	0	0	*3#	0	0	54
7/14	1	2	42	0	0	0	0	0	0	0	0	45
7/21	2	2	49	0	0	0	0	0	0	0	0	53
7/28	1	2	38	0	0	0	0	0	0	0	0	41
7月計	6	9	175	0	0	0	0	0	3	0	0	193
7月平均	1.5	2.3	43.8	0	0	0	0	0	1.0	0	0	48.3
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
8/4	2	2	47	*1	0	0	0	*1	2	0	0	55
8月計	2	2	47	*1	0	0	0	*1	2	0	0	55
8月平均	2.0	2.0	47.0	*1.0#	0	0	0	*1.0	*2.0#	0	0	*55.0#
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
2001年計	1	86	2036	0	1#	0	0	10#	0	0	0	2134
2002年計	1	88	2097	0	1#	0	0	2	0	0	0	2189
2003年計	3	118#	2049	0	0	0	0	1	2	1	1	2175
2004年計	0	80	2252#	0	0	2#	0	2	1	0	0	2337#
2005年計	22	56	2095	3#	0	0	0	0	4	0	0	2180
2006年計	59#	93	1308	2	1#	2#	1#	1	30#	3#	2#	1501
21世紀計	85	521	11831	5	3	4	1	16	37	4	3	12517
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
2001年平均	0.1	1.7	39.2	0	0.1#	0	0	0.2#	0	0	0	41.0
2002年平均	0.1	1.7	40.3	0	0.1#	0	0	0.1	0	0	0	42.1
2003年平均	0.1	2.3	39.4	0	0	0	0	0.1	0.1	0.1#	0.1#	41.8
2004年平均	0	1.5	42.5#	0	0	0.1#	0	0.1	0.1	0	0	44.1
2005年平均	0.4	1.1	40.3	0.1#	0	0	0	0	0.1	0	0	41.9
2006年平均	1.9#	3.0#	42.2	0.1#	0.1#	0.1#	0.1#	0.1	1.0#	0.1#	0.1#	48.4#
21世紀平均	0.3	1.8	40.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	42.9
(小数点以下2位を四捨五入、0.1未満は切り上げ)												
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	
2001年割合	1%	4%	95%	0%	1%#	0%	0%	1%#	0%	0%	0%	
2002年割合	1%	4%	96%	0%	1%#	0%	0%	1%#	0%	0%	0%	
2003年割合	1%	5%	94%	0%	0%	0%	0%	1%#	1%	1%#	1%#	
2004年割合	0%	3%	97%#	0%	0%	1%#	0%	1%#	1%	0%	0%	
2005年割合	1%	2%	97%#	1%#	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	
2006年割合	4%#	6%#	87%	1%#	1%#	1%#	1%#	0%	2%#	1%#	1%#	
21世紀平均	1%	4%	95%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	
(小数点以下1位を四捨五入、1%未満は切り上げ)												

ずいぶん遅くなりましたが、8月4日までについて参加局一覧等のデータがまとまりましたのでアップします。この間の金曜日、南大阪A3ロールコールへチェックインしてくださった各局、情報をお寄せいただいたみなさん、ありがとうございました。数字等についてはこちらでも簡単にチェックしておりますが、もしミスタイプ等を発見されましたらhamfes3amでご指摘いただければ幸いです。なお、この文書を無断でhamfes3amの外へ持ち出されないようお

# 9エリア6mAMロールコール



9エリアでは、2001年1月より、毎月第2土曜日、6mAMによるロールコールを実施しております。このロールコールは、団体やクラブなどではなく、6mや無線全般に関する情報交換、各局同士の親睦を目的として実施しています。6mAMが運用できる局であれば、どなたでも参加して頂けます。

現在、AM変調での交信は、あまり聞く事が出来ませんが、SSBやFMと違って一種独特の趣きを感じられるモードです。ぜひ、9エリアにビームを向けて参加してみてください。お待ちしております。



開催日時 毎月 第2土曜日 21:00~

周波数 50..550MHz

モード AM(A3, A3H)

主なキー局 JA9SWR (富山県氷見市・なか)

JA9SLD (富山県氷見市・中川)

JA9VAR (富山県氷見市・釜田)

JA9VQU (富山県高岡市・今川)

## \*\*\*インフォメーション\*\*\*

平均参加局数

約10局/回

Info H.P.

<http://www.fitweb.or.jp/~t-angel/>

メーリングリスト

<http://www.freeml.com/info/9amrc@freeml.com>

問い合わせ

[ja9swr@jarl.com](mailto:ja9swr@jarl.com)

「ちょっと、いっぷくせんまいけ。ロールコールにいっぺん参加してみられ！」

# 新潟 6 m AM ロールコール

JHOPPS 羽賀 隆

無線通信のルーツとも例えられる AM モードを楽しみ、新潟エリアの 6 m 活性化を図るために平成 17 年 6 月からスタートしました。近隣エリアからのチェックインも考え、約 600 m 程度の山へ移動し、主に 1 Loop アンテナで広エリアをカバーするようにしています。毎月 10 局程度のチェックインですが、コンディションにより富山、山形、北海道からもチェックインがあります。また、遠距離ながら QRP でチェックインされる局もおられ、新潟ローカル局においては、県外及び QRP 局をいかに受信しようかと毎回工夫を凝らして待ち構えております。

ロールコール日時: 毎月第 3 土曜日 21:00~

周波数: 50.620 MHz

キー局: J G O G J G

運用地: 新潟市多宝山(634 m) 二王子岳(1420 m) 角田山(481 m)

参加局一覧 (実績)

JJ0HYE JA0AAQ JA0AME JJ0EYL JG0NQQ JH0PPS JH0CWS

JR0LOQ JA0YI JR0BAQ JJ0KAT JR0EJL JE0DHz JA9BZQ

JIOHIH JA0VYI JR9RKU JA9SWR JR0WQV JH0XYV JN7TRH

JJ0LND JI0UCU JH7DVR JR0BYI JH0WJW JR8DAG JH7DEZ JH0LTJ



ときの広場アイボール会 2006 年 7 月 29 日 (土)

# 富士山頂から超 QRP 運用

JH1FCZ 大久保 忠

50MHzAM 愛好のみなさんはじめまして。 7/30 に富士山頂から 50MHzAM の QRP 運用を致しましたので報告させていただきます。

今回私が富士山に登ったのは QRP での「km/Total Power」の記録を作るためのものでした。QRP の活動は、一般的には「送信電力をいかに小さくしてアマチュア無線を楽しむか」という事ですが、その典型的な競いあいの方法として「km/W(あるいはマイル/ワット)」という考え方があります。

これは、交信した距離を送信電力で割った数字を競いあうものです。例えば出力 1W で 100km 離れた局と交信した場合には「100km/W」ということになり、出力 0.1W で 50km 離れた局と交信した場合は「500km/W」ということになります。

しかし、単に送信電力を小さくするといっても、送信機本来の出力が仮に 10W のものを出力だけをしばって 1W とか 0.1W にしばって見ても何か面白みが半減してしまいます。そこで QRP 専用の送信機(トランシーバ)を作ることになります。

この話がこうじて来ると交信に要したすべての電力を基準にその交信距離を競いあうという活動に発展していきます。この考え方を「km/Total Power」と呼びます。例えば送信機の全消費電力を 1W、受信機の全消費電力を 1W として、100km の交信が出来たとしますと、 $100/(1+1)=50(\text{km/Total Power})$ (以下 TP と略) という事になります。この場合の「全消費電力」の意味は、電源を 100V とした場合は、「100V で何 A の電流が流れたか」ということです。その中には真空管のヒーター電力を初め、キーヤー、コンピュータの電力も含みます。電池を使った場合は、電池の電極の所で計った電圧と電流で計ります。もちろん電流計の消費電流も加算されます。

送信機だけでなく受信機の消費電力も下げなくてはいけないということはなかなか大変な課題ではありますが、それだけにやりがいのある仕事ともいえます。

今回の実験に使った機器の概要は次の様なものです。

周波数:50.620MHz スポット、モード:AM、電源:単 3 電池 1 本=1.5508V、  
送信機消費電流:1.07mA、同消費電力:1.659mW、受信機消費電流:0.68mA、  
同消費電力:1.054mW、総消費電力:2.703mW、RF 出力:10.0dBm(100  $\mu$  W)、  
アンテナ:超軽量ヘンテナ(総重量 330g) というものでした。

このトランシーバの回路図を第 1 図に示します。







運用地点は、富士山頂、大日岳東側のお鉢めぐり道の脇でした (N:35 度 21'48"、E:138 ° 44'03")。大日岳頂上は風が強く運用が大変でしたが、ここは溶岩の陰になり風もなく日だまりで暖かでした。運用の結果は、JA1EEZ 東京豊島 RS51、JH1YST 奈川相模原 41、JR1CHU/1 平塚市湘南平 52、JR1EMM 東京目黒 57-9、JI1QEO 神奈川寒川町 51、JA1XML/1 群馬県富士見村 41、JK1KIT 群馬県 31、の 7 局と交信することが出来ました。実際に交信した局との地図上の関係を第 2 図に示します。

QRP の記録としては、最遠交信局が JA1XML/1 鈴木さんで、移動先は、群馬県富士見村中野、長七郎岳山頂直下 (N:36 度 31'56"、E:139 ° 11'21")、相互距離 136.15km はなれており、「km/Total Power」は、 $136.15/0.002703=50,169.5\text{km/TP}$  となり、また、出力ベースの「km/W」では、 $136.15/0.0001=1,361,500\text{km/W}$  という記録を達成することが出来ました。

30 年ばかり以前にはコンテストの度に自作の 50MHz の QRP 機を持って山の上から運用していましたが、その後は仕事の関係もあってほとんど QRT の状態が続いていました。最近少し時間がとれるようになったのを機会に、「懐かしい 50MHz、しかも AM」に



カムバック出来、しかも計画した記録も達成できたことを非常に喜んでおります。しかし、年をとってからの富士山は高い山でした。頂上での運用は半分は高山病にかかったようで、何をしゃべったら良いか迷ってしまい、応答してくださった皆様にご迷惑をおかけしたと思います。それでもこれからは機会があればまた何処かの山から運用したいと思いますので、コンタクト出来た時にはみなさん宜しくお願いします。

写真 2 運用風景



# クランクアップタワー建設記（のようなもの）と、 その後のトラブル対応記

JP1EVD 吉原春明

## 1. 始めに

自宅を立て直すことになり、ついでに長年の夢であったタワーを建てることにしました。アドバイスなどの結果、ルソー（株）のクランクアップタワー 22SS を選択しました。以下、私の経験談を書いておきます。今後、タワー建設を考えている方々に、少しでも参考になれば、と思います。

## 2. タワー選定から前準備まで

近所に住む知人に相談したところ、ルソーのタワーを勧められました。

(1) 基台部分が大型になるが、その分丈夫で安定している。

(2) 上げ下げが静か。

の点に注目して勧められ、予算などから 22SS (22m) を選定しました。

私の場合、次のような条件の土地です。

(1) 住宅密集地である。夜間は静かなので、タワーの昇降には音の小さな物がよい。

(2) 南向きの谷戸（谷のような地形）の中腹に家がある。

(3) 東、北、西の稜線にはそれぞれ 4 階建てマンション、4 階建て小学校、ゴルフ練習場の鉄塔、がそれぞれ立っており、それらを越すタワーは実現しにくい。

(4) 敷地の両隣は両親の家と、弟夫婦の家なので、多少の融通は利く。

工事は、更地になっているところに先ずタワーを建てたので、比較的楽に進められたと思います。

前もって、町内会長や近所の方には説明をしておきました。

それでも、工事当日は搬入用の大型のコンテナ車やクレーン車がやってきたため、ご近所ではちょっとした騒ぎだったようです。

残念ながら私は仕事の都合がつかず、立ち会うことができませんでした。

## 3. アンテナ系の構成、など

以下に、私のアンテナ系の構成を示します。

タワー：ルソー 22SS

マスト：60mm  $\phi$  × 4m 足場パイプ

アンテナ：クリエイト CL6DX

同軸ケーブル：8D-FB 約 30m

ローテーター：クリエイト RC5-3

マスト、アンテナ、ローテーター、ケーブルの合計で 50kg 前後だと思います。

## 4. トラブル発生し始め

当初から、タワーを上げるのは問題がなかったのですが、下げるときに途中で止まってしまうことがありました。

グリスの不足だろうと思い、グリスをワイヤーや滑車に多めに塗りました。塗ると動きは良くなり、下がるのですが、しばらくすると止まってしまうようになります。

主にオンエアするのが月に 1 回のロールコールのキー局の時だったため、あまり気にせ

ずに使い続けていました。

タワーが引っかかって止まってしまった場合は、タワーにぶら下がって引きずり下ろす、という対処をしていました。

今から思うと、この段階でメーカーに相談するべきでした。

次いで、鉄の塊（約 15kg）を入手し、タワーのトップ段に針金で結わえ付けました。

当初は順調に縮んだのですが、次第に元通りに止まるようになりました。

せめてこの段階で相談しておけば、と思うと実に悔やまれます。

## 5. トラブル発生の状況

今年（2006）年の4月中旬、タワーを下げようとしたときに発生しました。

いつも通り、下げている最中にタワーが止まりました。

直ぐにウインチを停止させればよかったのですが、気付くのが遅くなり、たるんだワイヤーがドラムに逆回転で絡まり始めました。

この時に、ドラム下の金網を巻き込んで変形させてしまいました。

また、ドラムからはみ出してウインチの軸に直接からまり、ほどけなくなりました。

ドラムを覆うアクリル板固定用の金具もねじ切れるというありさまです。（写真1）

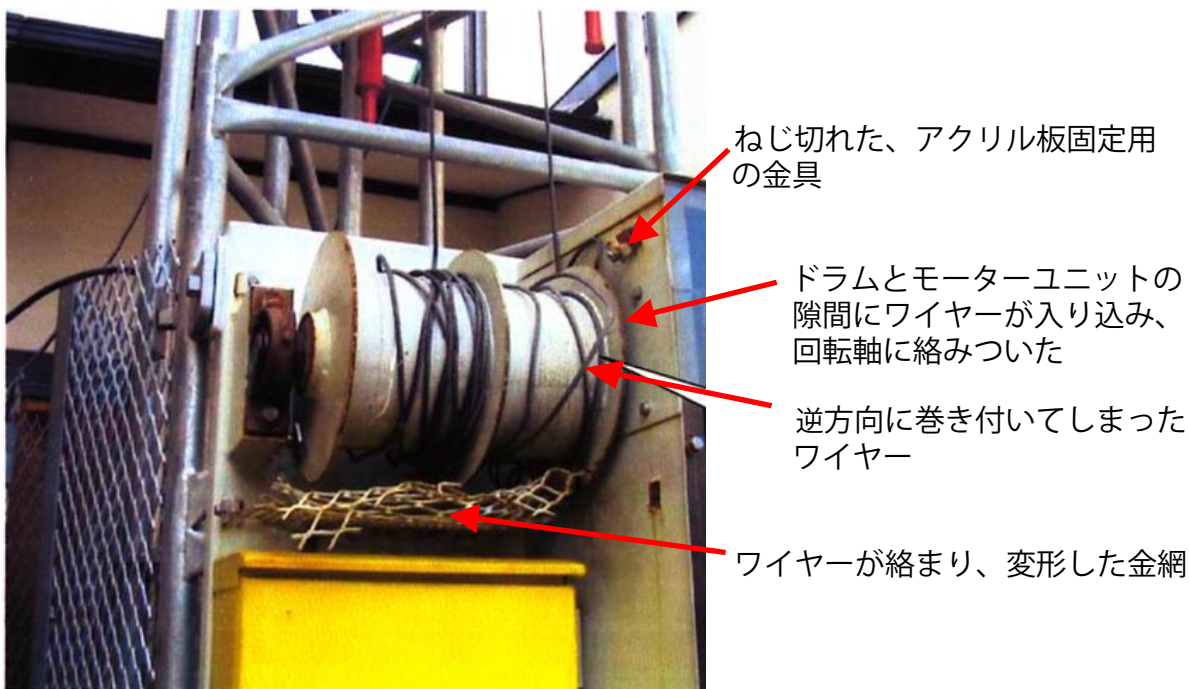


写真1 トラブルの状況

この段階でもう手に負えなくなり、ルソー（株）に連絡をして修理をお願いすることになりました。一度、下見に来ていただき、修理内容などはメールでやりとりをしました。

提示された修理内容は、下記の通りです。

- (1) ワイヤーの交換
- (2) ウェイト（約 50kg）のトップ段への取り付け。
- (3) 保護金具など補修と塗装補修
- (4) ドラム下カバー補修

諸費用混みで約 20 万円弱でした。



## 補修方法の説明

- ① ウインチワイヤーの交換
- ② ウインチワイヤーにグリス塗布

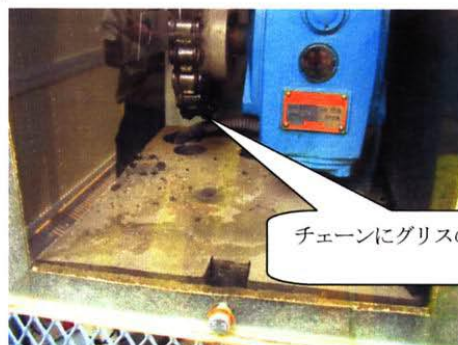


乱巻き外しとウインチワイヤーの交換。  
ウインチワイヤーにグリスの塗布

- ③ ピローブロック及びチェーンにグリス塗布

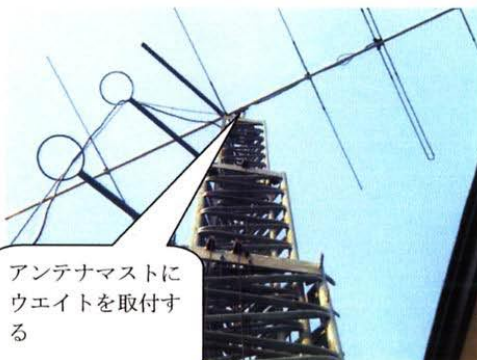


ピローブロックに  
グリスの注入



チェーンにグリスの塗布

- ④ ウエイトの搭載
- ⑤ ドラム下カバーの修理



アンテナマストに  
ウエイトを取付す  
る



2/3 程度切り落とし別の板を取付

今回のトラブルの原因として、下記の点を指摘されました。

- (1) このタワーは、アンテナとして約 150kg くらいのシステムを想定して設計している。
- (2) タワーにつけてあるウェイトと釣り合いがとれていない。  
そのために、タワーを下ろすときに必要な重量が無く、止まってしまう。
- (3) 対策として、重量調整用にウェイトを取り付けることにする。

## 6. 修理工事の実施

7月中旬の暑い日、修理工事が行われました。

当日は、ルソー（株）から二人の方が来て、12時半頃から作業を始めました。大まかな手順としては、次の通りです。

- (1) タワーを仮固定する。
- (2) ウェイトを取り付ける。
- (3) ワイヤーを交換する
- (4) ドラム下の金網の変形部分を取り除き、ステンレス板を新たに取り付ける。
- (5) アクリル板取り付け金具の補修、その他。

ルソー（株）様の許可をいただき、作業中の写真を掲載します。



写真2 ウェイト取付中



写真3 絡まったワイヤーの取り外し中

途中、雷雲が近づき、小雨も降ったりとしましたが、滞ることなく進められました。ワイヤー交換後に動作確認をしたところ、とても滑らかにタワーが上下していました。修理は、19時半頃までかかりました。

## 7. 修理終了後

修理が終わったドラム周辺の様子を写真4に示します。



写真4 修理後のドラム周辺

写真では判りにくいと思いますが、元通りになっています。  
おかげさまで今では、ストレス無く昇降できています。

## 8. 私からのアドバイス

これからクランクアップタワーを建てることを考えていらっしゃる方に、私からできるアドバイスは、次の通りです。

「どんなアンテナ、ローテーター、マストなどと組み合わせたタワーにしたいのか、タワー業者と十分に相談すること。」

当たり前なことなのですが、私はこれを疎かにしたために、今回のようなトラブルに見舞われ、思いもかけない臨時出費などに悩まされました。

「雷が鳴ったときは、直ぐにタワーを下げる」と言っていただけに、それができないのが心苦しいことでした。

アンテナだけ、タワーだけを見ずに、全体を一つのシステムとして見るのが肝心です。今回は、当に「木を見て森を見ず」の言葉通りになってしまいました。

タワーは一生に一度の大きな買い物だと思いますので、十分に検討して、打ち合わせることを心よりお勧めします。

## 9. 最後に

いろいろとお手をかけて下さったルソー スーパーテクノ（株）下田様をはじめとする皆様に厚く御礼申し上げます。

そして何より、臨時出費を快諾（？）してくれた妻にも一言。

「すみません、もう二度と壊しませんので許して下さい。」

以上



# AMポケット1chトランシーバー製作中

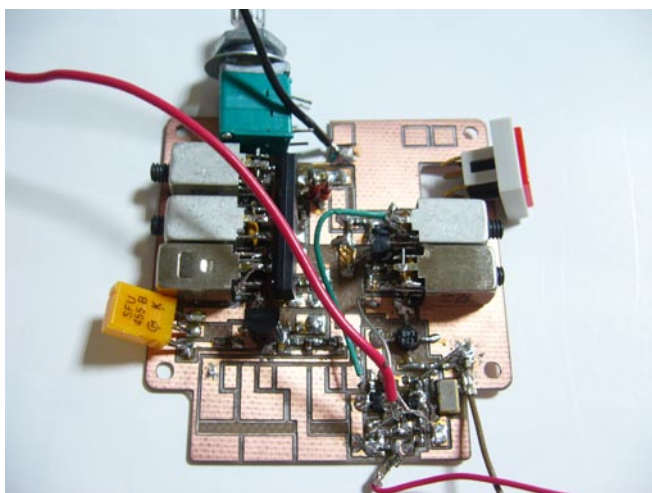
JG2VSF 大鐘 智巳

数年前、幕張で行われている「シーテック」に遊びに行った時、日本電波工業（株）さんのブースでプログラム水晶発振器 2775 という製品を、希望の周波数で書き込みサンプルとして提供していました。その製品の大きさは 5.0mmX3.2mmX1.0mm という小さな物でした。これを使ったら、小さな送信機ができるかも？と思い、50.6MHzを希望し、1個作成して戴きました。自宅に帰り電源を繋いで見ると、発振回路無しで 50.6 メガを出力します。カタログを見ると正弦波ではなさそうです。送信機に使うと高調波が心配ですが、LPF でカットすれば何とか成るだろうと考えました。

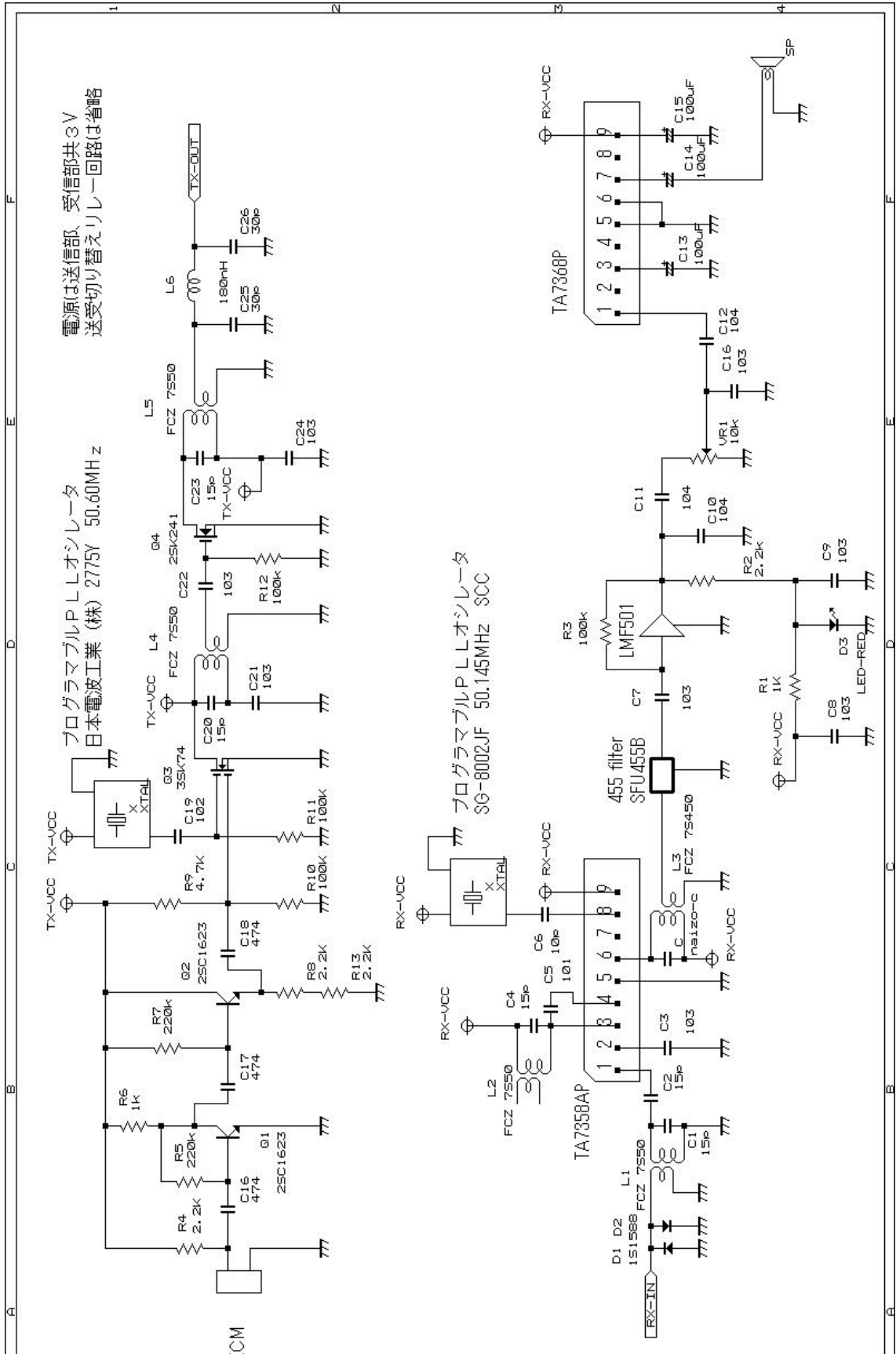


用意したケースは（株）タカチ電機工業のプラスチックケース LM-100G です基板の大きさは 60X60mm まで、かつ部品の高さは 9mm 程のスペースしか取れません。省スペース用の回路をネットで探し、3SK の FET の AM 送信部と、LMF501 を使った受信機の回路を見つけ参考にし、適当な定数で組んで見ました。初めは蛇の目基板で作っていたのですが、ケースに入らなくなることが判明し、省スペース化の為、使いたくなかったチップ部品の使用と、専用の基板を一枚作る

ことにしました。  
基板が出来、送信部から組み立てていきました。アンテナの代わりに 51 オームの抵抗を付けて、マイクに向かって話してみると、隣に置いた受信機から復調された私の声が聞こえてきました。  
蛇の目基板で実験していた頃は良い音質だったのですが、プリント基板を作って製作したら、どうも音質が良くありません。実験と違う FET を使った事が原因なのでしょう。（私のいい加減な設計も・・・）  
丁度、土曜日の夜でしたので、試しにロールコールのキー局を呼んでみました。7 エレ八木を使って 1 時間近く呼び続けたにもかかわらず、QRZ すら返ってきません。（キー局とは約 30Km の距離があります）  
QR P pなので、仕方ありません。  
送信部が出来た（？）ので、次に受信部を組み立てました。







ロールコールを聞いてみようと思いアンテナを繋いで見ましたが、スピーカーからはノイズ音しか聞こえてきません。組み立てミスだったか？と思っていたところ、スピーカーよりキー局の J F 2 Q K A を呼ぶスーパーローカルの局の音が聞こえてきました。受信部も働いているようです。(未調整なのに聞こえたのはうれしい)。  
今回は、とにかく小さく作ろうとした為、音質的にあまり満足した物が出来ませんでした。問題点や今後の課題として水晶からの出力には、フィルターを挿入し高調波抑えたほうが良かったのだろうか。消費電力を考えると PLL 水晶より、水晶発振子で設計したほうが良かった。定数を見直し、更に音質の良い AM 波を出したい。  
もう少し、送信出力をアップさせたい。(自宅から RC にチェックイン出来る位に) ひよんなことで手に入れた発振器から、楽しい製作になりました。  
(まだまだ製作中なのです、ハムフェア当日までに完成するのか?)



完成予想

参考HP 7N2XBU 局のページ  
日本電波工業 (株)  
(株) 東芝セミコンダクター社  
エプソントヨコム (株)  
アイコム (株)

# 1/2 λ ダイポールアンテナ (改良型ダブル・バズーカ・アンテナ)

北海道深川市 JI8FWW 宮田剛暁

1/2 λ ダイポールアンテナ (改良型ダブル・バズーカ・アンテナ) 及びバランの紹介です。今回は 14MHz 専用のアンテナ紹介です。まずアンテナの長所として、帯域が広くダイポールよりも利得があるといわれており、ノイズが非常に少なく、回り込みによる電波障害が少ないアンテナです。

短所としては、エレメントに同軸ケーブルを採用しているため、風や雪などの自然現象によりエレメントが伸びて、短いサイクルで定期的に再調整が必要なことです。

このアンテナの最大の利点は、やはり利得があることだと思います。1/2 λ ダイポール・アンテナの 0dB に対して、このアンテナは、1.7dB ~ 3.5dB の利得があるようです。

仮に 3.0dB でロスが無いとして考えると、送信出力 100W(50dB) であれば、2 倍ものゲインとなるため、200W(53dB) の局と同等の設備となります。安価なワイヤーアンテナで、何気なく 3.0dB と言っても、これだけ

の差を実現できるわけです。私の実験では、1/2 λ DP アンテナと比較すると、相手局からのシグナルレポートが、+10dB ~ +20dB ほどよくなります。指向特性について、詳しいデータはありませんが、1/2 λ ダイポールアンテナとほぼ同じだと思います。例えば 7 メガのアンテナを 21 メガヘルツ帯域で使用する場合、三倍の高調波アンテナとなり、指向特性は斜め 54 度 4 方向となります。総長は、1/2 λ ダイポール・アンテナとほぼ同じです。

バランは、最大入力 200W まで OK の強制バラン。低損失コア・耐熱型フジクラ製同軸ケーブル仕様、MF 帯域 + HF 帯域 + 50MHz 用の一般的な M 型コネクタ用のものです。

このアンテナにバランは必要無いという話もあるようですが、移動運用ならまだしも、固定運用では、コモンモード電流カットや TVI 等、妨害電波対策には必要不可欠だと思います。バランは、当方こだわりの 50 Ω 1:1 強制バランです。防水劣化対策として、ブチルゴムテープ、



給電部、バラン



改良した追加エレメント接続部

ナガラのアナテナコートとほぼ同じ材料のラッカスプレー、シリコンスプレー、ナガラの導電グリス等を使用しました。その他材料は、強くて軽量の 3C-2V、強い 5C-2V ケーブル、ワイド化重視の 7C-2V こだわり派にお贈りする S-5C-FB ケーブル等を採用しております。ケーブルの太さはむやみやたらと太ければ良いというものではなく、Q も下がってしまうようですので、必要に応じて採用する材料を決定しております。私の実験の一例ですが、14 メガヘルツ帯域にて、5C-2V ケーブルの材料を使ったアナテナの測定結果、SWR1.5 以下 (定在波 4 %以内) の範囲は、約 0.8 メガヘルツありました。

又、追加エレメントは、2.0sq の IV 線や KIV 線を採用致しました。ヒゲはできれば切らずに、追加エレメント碍子部分の結束バンドをほどき、ヒゲを長く短くして調整する事をおすすめします。

設置時、バランの位置は、最低 6 メートル以上に上げ、逆 V 型にすれば、良好なインピーダンスに調整しやすくなります。エレメントがバランよりも高い位置になると SWR が下がりにません。ただし片側を上げ、もう片方を下げる形でも調整可能です。

地上高について、理想は 1/4 波長 (14MHz では約 5.35m) 以上上げることが理想となっているようですが、特にハイバンドの場合、この高さだと周りに障害物等がある関係上、低すぎ、電波障害発生の可能性も高まります。4~5 メートルの高さでも運用は可能ですが、やはり周辺の屋根よりも十分高い、障害物のない位置まで上げる事を強くお勧め致しております。以上、簡単ではございますが、改良型 1/2 λ 高調波アナテナ (改良型ダブル・バズーカ・アナテナ) のご紹介をさせていただきました。



14MHz 用  
ダブル・  
バズーカ・  
アナテナ

# 富士山ロールコールの記録

JA1EEZ 田中 達雄

## 事の始め

私のいい加減な記憶によれば 2001 年のハムフェアの時の懇親会で富士山でロールコールをしたらどの位の参加者があるだろうかという話が出たのが最初のような気がします。その後 2 エリアのグランドミーティングで話題になり、当時大阪仕事をしていた私が計画を立てることになりました。

## 足慣らし

私以外は初めての富士山ということで足慣らしに御嶽山に行きました。皆快調に山頂まで行きましたが突然の雷雨で無線局の運用はできませんでした。しかし皆の健脚振りを見て何とか富士山は登れそうだと感じました。

## 第 1 回 2002 年 9 月 14 日

参加者 JA1EEZ, JA2AZZ, JR2JKL, JF2QKA, JL2VXR, JQ2SAT

悪天候と参加者の体調をみて 8 合目からの運用にしました。このために交信範囲は東方面が中心になりました。

## 2003 年台風により中止

## 第 2 回 2004 年 9 月 18 日

参加者 JA1EEZ, JF2QKA, JQ2KJX, JQ2SAT

山頂に着くも天候が悪く嵐の中で剣ヶ峰まで行く余裕がなく富士宮口山頂で運用したために 1 エリアが中心となりました。初めの計画では 6 局で行う予定だったのですが、体調不良の局が出たりして結局、山頂まで行ったのは 3 局でした。

また設備の面でもいくつかの問題がありました。

1. 同軸ケーブルが短く、マストをフルアップするとテントの中に引き込めず高さが低くなってしまいました。
2. メインリグは F T -817 だったのですが、使い方に慣れていなかったためにパワーコントロールがうまく行かず、内臓バッテリーや外部のシールドバッテリー共にすぐ電圧降下を起こしてしまい殆ど使えませんでした。のためサブに持って行った V X 7 で運用しました。

## 第 3 回 2005 年 9 月 17 日

今回の参加局は JA1EEZ, JF2QKA, JQ2KJX 3 局になりました。しかし今回は私の富士登山の経験の中でも稀に見る好天に恵まれ、晴天の中での登山・運用・撤収・下山で大変満足 of いく結果になりました。今回はキャンプ地を剣ヶ峰にできたので、いままでとは比べものにならないくらい良く飛びました、残念なことにテントの位置の関係で 9, 0 エリアに対しては飛びの悪い結果になりました。

## 第 4 回以降の問題点, その他

### 登山に関して

- 1 参加人員が少ないのはいろいろな面で厳しくなります。山登りだけなら特に問題はないのですがロールコールをするととなると装備が増えてそれなりの人数が必要になります。
- 2 富士山は誰でも登れる山ですが 3,700 m の高さがあるので自然条件は厳しいものがあります。余裕を持った計画にしないと危険を招きます。
- 3 チームで登るのであまりばらばらになるのは問題があります。昨年も私は 2 時間遅れてしまいました。天気が良かったので何事でもありませんでしたが、天気が



悪かったら先に頂上についた人は吹きさらしの中で2時間待たなければなりません。荷物の分担や装備の点で考慮する必要があります。

4 高山病を防ぐ意味でも水分は重要です。最低2リットルの水(ただの水) + お茶やスポーツドリンクが必要と思います。

5 アルコールは控えめに下山したときの楽しみに取っておきましょう

6 この計画が動き出してから既に5年経過しています。そろそろ誰か登山リーダーを替わってくれる人はいませんかー。だんだん荷物が背負えなくなって来ています。

## 2 無線設備に関して

1 持ってゆく無線機は普段使い慣れたものが良いと思います。使い方に十分習熟したものを持ってゆかないと条件の厳しい高山ではうまく使えないのではないのでしょうか。前回みたいに山頂でマニュアルを読んでいるようでは失格です。

2 最近の市販の無線機はやたらに電気を食います。特に受信時の消費電力の少ないものを考える必要があります。

3 アンテナは軽量で風に強いものを工夫する必要があります。

4 山頂でアンテナを回すのは面倒です。無指向性の良いアンテナはないのでしょうか、富士山頂にはアンテナを取り付ける良い場所がありました。あそこに取り付けられれば0,9エリアもカバーできると思うのですが・・・

5 同軸ケーブルは軽くて長いものが良いと思います。短いケーブルをコネクタで接続するよりは長いものの方が軽くて損失も少ないのではないのでしょうか!! (最近? フジクラから3.5D-SFAなるケーブルが出ているようです。45g/mだそうです)

6 電源、これが一番問題です。誰か軽くてパワーのあるものを考えてくれないかな・・・

3回の移動にあたり応援して下さった各局・お声掛け頂いた各局・また毎回下山後、風呂と食事で歓待して下さったJ Q 2 G Y U 櫻井さんご家族に心よりお礼申し上げます。



第17回 2エリア主催AMコンテスト 結果表 (2006-7-30開催) - 決定版 -

6mAM愛好会事務局 JA2AZZ

位	運用局	運用地	総得点	局数	JCC・G	QSOエリア	運用バンド
1	JF2QKA/2	三、伊賀市	11,808	41	36	1234580沖	50
2	JR8DAG/QRP	北、札幌市	10,368	36	32	123456890	50
3	JA3XQO/3	兵、西宮市	6,256	23	17	2358	28 50 144 430
4	JF6LIU/1	神、横浜市	5,208	31	14	128	28 50 144 430
5	JH5UPI/5	徳、吉野川市	3,230	19	17	23489	50 144
6	JA2AZZ/3	滋、米原市	3,174	23	23	235890	50
7	JA2WSP/1	千、富津市	1,824	19	12	12	28 50 144 430
8	JF2VNV/2	岐、多治見市	1,680	21	20	2358	50
9	JF3UCF/3	大、東大阪市	1,125	15	15	23580	50
10	JF2NMY/2QRP	三、三重郡	605	11	11	23680	50
11	JA3CWC/3	大、箕面市	576	12	12	2358	50
12	JA1KK	都、杉並区	540	15	12	1	28 50 144
13	JA1XPU	都、練馬区	520	13	10	18	28 50
14	JE1MPR/1	都、稲城市	416	16	13	18	50
15	JE1HMC	神、川崎市	352	11	8	18	28 50
16	JS1FDO/0	長、諏訪市	256	8	8	230沖	50
17	JA1CCX	都、町田市	242	11	11	18	50
18	JO1ATX	神、横浜市	240	12	10	18	50
19	JA9SLD/9	富、氷見市	180	6	6	34589	50
20	JR1CKU	神、相模原市	128	8	8	18	50
21	JI3HOE/3	大、大阪市	126	9	7	28	50
22	JA2FAS	愛、尾張旭市	108	6	6	238	50
23	JO1SIM	都、三鷹市	100	5	5	1	28 50 144 430
24	JG2VSF/2	愛、豊田市	72	6	6	23	50
25	JF2TWY	愛、稲沢市	50	5	5	23	50
26	JL3WXS	大、豊能郡	48	4	4	235	50
27	JN4PMO/4	岡、玉野市	8	2	2	58	50
28	JG1TVK	都、武蔵村山市	4	2	2	1	28
28	JF2FKJ	静、沼津市	4	2	2	8	50
30	JM3HYL	京、向日市	2	2	1	8	50
31	JL2OGZ	岐、加茂郡	1	1	1	3	50
32	JA6MSC	熊、山鹿市	0	0	0	178	28 50

久々に天候とCDXに恵まれ楽しめました。1エリアでは今一だったのかな？  
Eースポが安定して開けると2エリアは絶対的に有利なのです。勿論それなりの良いロケー  
の運用と設備とスターティングタイムと忍耐が必要です。

11年振りに2エリアの局(JF2QKA/2三、伊賀市霊山山頂移動)がトップの栄冠をいた  
になりました。第6回(1995年JH2EEF/2)以来2回目の栄誉です。おめでとうございます  
当局もそれなりに良いロケーションを確保するため伊吹山山頂(1337m)にて1030には運  
る状態になったのですが思わぬ忘れ物があり、これが大事な最初の1時間をロスする悔や  
なりました。山頂は登山客と観光客で人・人・人・・・で大変賑わっていました。山頂付近の高  
のお花畑もほぼ満開に近い状態でした。涼しさのおかげで1600迄運用しました。

# 第18回 2エリア主催AMコンテスト

主催 6mAM愛好会

日時 2007年7月29日(日) 10:00~16:00

参加資格 日本国内のアマチュア局 個人局および社団局(シングルオペに限る)

周波数・電波形式 50.400 ~ 50.900 MHz

28.600 ~ 28.850 MHz

144.300 ~ 144.500 MHz

430.400 ~ 430.800 MHz の4バンド AM (搬送波のある A3E と H3E)

28/144/430 MHz 帯では他のモードで運用される局との混信には十分な配慮を持って運用願います。バンド毎の運用時間は決めていません  
伝搬状態を把握して運用してください

呼出方法 " CQ AM コンテスト "

コンテストナンバー RS + 自局(運用地)の JCC または JCG ナンバー

得点 異なる局との交信1局につき1点

マルチ (1) 交信した異なる JCC または JCG ナンバー

(2) 交信した異なる国内コールエリアの数(ただし0~9およびJD1 沖縄県を別途コールエリアとして加え12とする)

(3) 交信したバンドの数

マルチプレイヤーはバンド毎カウント出来ません 交信全バンドで重複の無いようカウントして下さい

総得点 得点の和 x マルチ(1) x マルチ(2) x マルチ(3)

賞 全国10位までおよび各エリアの1位までとし、全国と各エリアで重複する場合は併記する。盾は全国1位のみとし、他に副賞は原則的に無しとします。参加者全員に参加証を発行する

書類提出 8月15日 郵送は消印有効 極力 E-mail にてお願いします

郵送書式; JARL 様式 または下記 E-mail 様式

URL <http://www.6mam.com> より 資料/コンテスト/2エリア主催AMコンテストからサマリー・ログシートをダウンロードしてお使い下さるか、または Excel 形式で添付してください

提出先 〒481-0001 愛知県北名古屋市六ツ師松葉 62-1 6mAM 愛好会事務局  
杉山 隆司 宛 E-mail; contest@6mam.com

問合せ 事務局または E-mail; ja2azz@jarl.com

発表 表 ハムフェア会場 6mAM ロールコールグループブースにておよび当 URL 他

個人宛結果送付 (E-mail SASE の方) は 9月15日までに発送の予定



# 6mAMマラソンコンテスト

- 目 的： 6mAMのアクティビティー向上  
主 催： 6mAM愛好会  
日 時： 1年を1月～6月と7月～12月に分け年2回開催  
参加資格： 国内の個人アマチュア局  
周波数： 50.400MHz～50.900MHz  
モ ー ド： AM（搬送波のあるA3EとH3E）  
部 門： なし（但し表彰はエリア別とします）  
呼び出し： 特に定めません  
コンテストナンバー： RSレポート交換の通常のQSO  
得 点： 異なる局との完全な交信をもって1点とする  
マ ル チ： 交信日数  
総 得 点： 得点×マルチ  
注意事項1： 同一局との交信は1回のみ得点として計上できる。  
マルチには何回でも計上できる。  
注意事項2： 同一エリア内の移動に限り得点計上できる。  
マルチは他エリアの移動でも計上できる。  
注意事項3： 他のコンテスト・RC（キー局の方はご遠慮下さい）での交信も有効です。  
注意事項4： 必ず6mAMの免許を受けている事を確認してから参加して下さい。  
注意事項5： その他はJARLコンテスト規約に準ずる  
表 彰： エリア別に上位3位まで表彰する（但し10局未満のエリアは1位のみ）。  
その他QRP賞などを予定。  
提出書類： できるだけ電子メールでお願いします。  
サマリーシートはJARL様式に準じて下さい。  
ログシートは必ずExcel形式またはExcelで読み込めるテキスト形式でお願いします。（カンマやタブ等で区切られた）  
詳細はURL <http://www.jarl.com/6mam/marathontest.html> を参照  
※ 紙ログの場合はJARL様式（自作の場合はA4サイズに限る）で必ず左上のみをホチキスで止める事。  
提 出 先： 電子メール contest@6mam.com  
郵送 〒481-0001 西春日井郡師勝町六ツ師松葉 62-1  
杉山隆司方6mAM愛好会事務局宛  
締 切： 終了翌月（7月・1月）末必着（メール・郵送）  
発 表： 締切後1ヶ月以内に6mAM愛好会HP等で発表。  
参加者にもメールします（郵送希望者はSASE同封の事）。  
そ の 他： このコンテストに関する質問・御意見がありましたら提出先までお願いします



### \*\*\* 6mAM ロールコールグループへの運営資金の寄付お礼とお願い \*\*\*

昨年ハムフェアの時に配布したパンフレットで、運営資金の寄付をお願いしたところ、数名の方から寄付を頂きました。大変ありがとうございました。お陰様で本年も無事に出展を行うことができました。勝手なお願いではございますが、本年も引き続き以下の趣旨にて寄付をお願いしております。

6mAM ロールコールグループでは、できるだけ少ない経費で活動をPRしたいと考え、純粋展示によるブース出展を行っており、本ブースのPRに大きな役割を果たしている当パンフレットも無償で配布しております。しかしながら、出展経費が減免されている純粋展示であっても、ブース運営には出展費用やパンフレット作成などに数万円の経費が必要となっています。

ここで、誠に勝手なお願いではありますが、本パンフレットをお読みにになり、当グループの活動にご賛同頂ける方に、ご寄付をお願いし、今後の運営資金にしたいと考えております。ただ、純粋展示ブースにおいて、ハムフェア会場内で寄付を受けることは販売と見なされる可能性があるため、郵便振替による寄付をお願いすることとしました。

なお、寄付は、少額で構いませんし、寄付の有無でロールコールにおける扱いに差をつけることはありません。その点、あわせてお知らせします。

また、ご寄付の際には、電子メールアドレスをご記入いただきたく、あわせてお願いいたします。

寄付をお願いする郵便振替口座の番号と名義人は下記の通りです。

**口座番号：00160-9-550537**

**口座名称：6mAM ロールコールグループ**

なお、この件に関して、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、会計担当の J K I O N N (jk1onn@jarl.com) までおたずねください。

## ハムフェアのパンフレット原稿募集

来年も「6mAM ロールコールグループ」のパンフレットの原稿を募集いたします。

内容：

- (1) 各地のロールコールの紹介
- (2) ロールコールの運用状況の紹介
- (3) 各地のAMアクティブ局の紹介
- (4) アンテナ、無線機などの製作記事
- (5) 移動運用の報告
- (6) 設備や無線機の紹介
- (7) その他 e t c .

以上の様になんでも結構です、原稿と写真をお送りください。

原稿はテキストファイル、ワープロソフトのファイル、なんでも結構です。

配線図などは描画に使用したソフトもご連絡ください。

写真はできるだけ解像度の高いものでお願いいたします。

原稿の細目については原稿送り先にお問い合わせください。

原稿納期：2007年6月末

原稿の送り先 [tatsuleez@fa.mbn.or.jp](mailto:tatsuleez@fa.mbn.or.jp)



JIOHJH 局の移動風景

場所 新潟県上越市光が原高原 (海拔約 1000m 付近)

日時 平成 18 年 6 月 11 日 13 時頃

リグ TS-60V 10W 送信

アンテナ 4 エレ HB9CV

交信 SSB13 局 AM1 局

当日は Condex が BF で、6m 移動としては最低の交信数でした



















